

英語で発表するには？ 英文雑誌へ論文を投稿するには？

初心者向け



理学部図書室・
農学部図書室合同企画
先生が語る！
英語でアウトプット
2012/11/14

農学研究科 比較農業論講座
赤松美紀

本日の内容

- 国際学会での発表について注意点
 - 口頭発表 (oral presentation)
 - ポスター発表 (poster presentation)
- 英文雑誌への投稿について注意点

国際学会での発表

- 口頭発表 (oral presentation)
口頭発表数は限られている
誰でも口頭発表できるわけではない
- ポスター発表 (poster presentation)
学会組織委員会 (organizing committee)の許可が必要だが、たいていの場合、発表を認められる

国際学会での口頭発表

- スライドをいかに見やすく作るか？

- 図やグラフを利用

- 文字はなるべく大きく(10行まで)

- 一枚のスライドにかかる時間は1分まで

スライドの枚数 = 講演時間(分)

英語発表の場合、日本語発表の時よりスライド

枚数は減らすこと！

国際学会での口頭発表

- 英語の発音も重要だが、アクセントがもっと重要
 - 特に使い慣れない単語のアクセント位置を調べておく（「Aladdin」、「McDonald」）
 - 英語がうまいかどうかより**内容が大事**
 - **内容をうまく伝えるよう工夫しよう**
 - **内容が良ければ英語が少々下手でも聴衆は興味を持ってくれる**
- 発表の最初に、発表の機会を与えてもらったことに対して組織委員会への謝辞を伝える

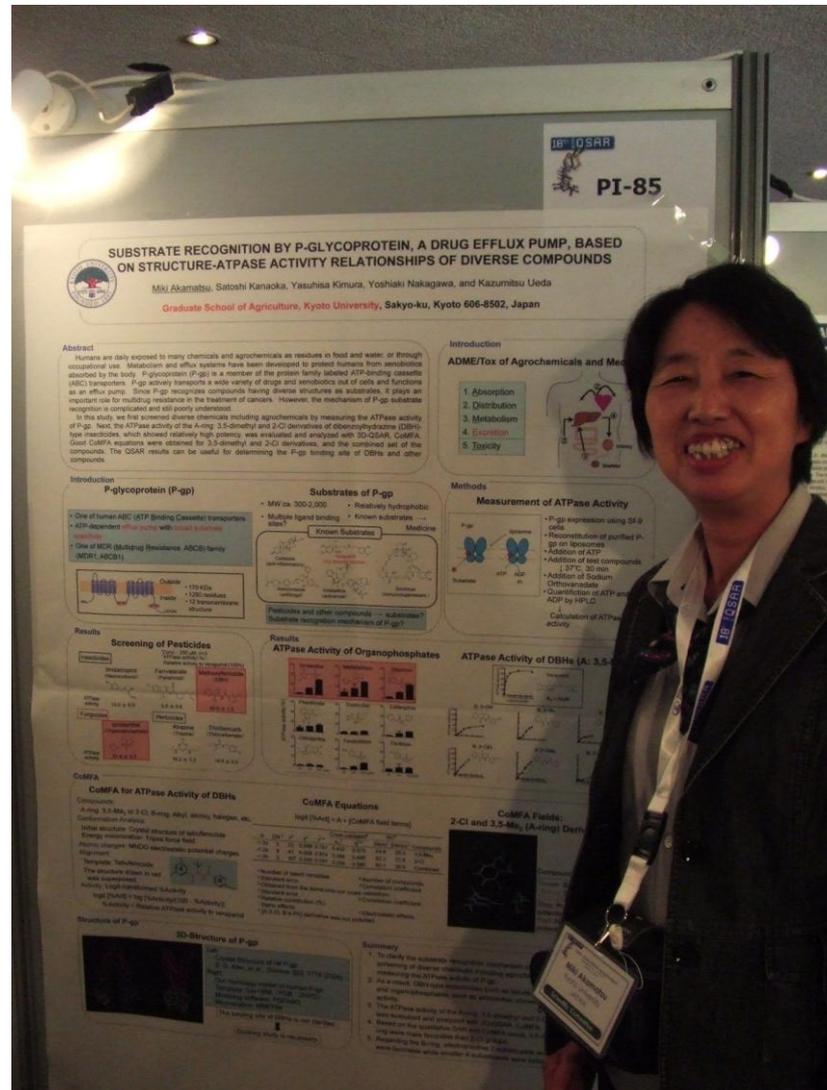
国際学会での口頭発表（質問対策）

- 質問者の英語が聞き取れないとき
 - 正直に質問が聞き取れないと答える
 - 座長 (chair person) に助けを求めよう！
- 質問内容はわかるが、答えがわからないとき
 - 少しでも関連すると思われる内容があれば、それを説明する
 - 正直にそのことを伝える
- 質問内容と答えはわかるが、答えを英語でうまく説明できないとき
 - 今、うまく説明できないので、後で話しましょうと言ってその場をやり過ごす

国際学会でのポスター発表



国際学会でのポスター発表



国際学会でのポスター発表

- ポスターをいかに見やすく作るか？
 - **アピールするよう工夫する！**
 - 図やグラフを利用
 - 文字はなるべく大きく
 - 長文を減らす
 - **ただし、abstractやconclusion (summary) は英文で明記しておいた方がよい**
 - **スライドよりは長文でも読んでもらえる**
 - **内容の重複を避ける(スライドとの違い)**
 - **最近ではA0サイズのポスターが多い**



- A0印刷できるプリンターを探す
- 紙だけでなく、布への印刷が可能なプリンターもある

国際学会でのポスター発表

- ポスターの説明
 - グラフや図の説明ができるように単語を調べておく
 - 質問対策
 - 基本的には口頭発表と同じだが、助けてくれる座長はいない
 - 質問者の英語が聞き取れないときは紙に書いてもらう(メモ帳の準備！)
 - 答えの説明がうまくできないときは、後でメールなどで知らせると伝える(相手のメールアドレスを聞いておく)

英文雑誌への投稿

論文投稿から掲載決定までの流れ

1. 投稿する雑誌を決める
2. 雑誌の投稿規則を調べ、それに合わせて論文の体裁を整える
3. 英文校閲に出す
4. 論文投稿
5. 査読者 (reviewers、通常2-3名) からの返事
Accept, Minor change, Major change, Reject
6. 論文の修正、再投稿
7. 運が良ければ、**Accept!**

英文雑誌への投稿

0. 英語論文をどのように書くか？

- タイトル、共同研究者を決める
- Full paperかLetterか？

*Full paper

Abstract

Introduction

Material and Method

Results

Discussion

Conclusion

Acknowledgment

References

0. 英語論文をどのように書くか？

- 内容の構成を考える
- Sectionをsubsectionに分割する
 - Results
 - 1. aaa
 - 1.1. bbb
- 読者のことを考えてわかりやすく
- 図表を有効に使う
- Introductionに研究目的を明確に記す
- 研究の独創的な点をさりげなくアピールする
 - 何を明らかにしたか
 - それが何に役立つか

0. 英語論文をどのように書くか？

- Introductionに研究目的を明確に記す
 - In the present study we focused on ...
 - The purpose of this study is to clarify whether ...
- 研究の独創的な点をさりげなくアピールする
 - 何を明らかにしたか
 - We have demonstrated for the first time**
combinatorial effects of ...
 - それが何に役立つか
 - Our finding will be useful for** predicting ...

1. 投稿する雑誌を決める

どの雑誌を選ぶか？

日本の雑誌は結構厳しい！

インパクトファクター (impact factor; IF)

同じ分野の多くの研究者が読む雑誌

Reviewにかかる時間の短い雑誌

Journal of Medicinal Chemistry

vs.

Bioorganic & Medicinal Chemistry

1. 投稿する雑誌を決める

どの雑誌を選ぶか？

インパクトファクター

同じ分野の多くの研究者が読む雑誌

Reviewにかかる時間の短い雑誌

Journal of Medicinal Chemistry

インパクトファクター 5.248 (12/10/29)

Reviewにかかる時間 3カ月

Bioorganic & Medicinal Chemistry

インパクトファクター 2.921 (12/10/29)

Reviewにかかる時間 2週間

2. 雑誌の投稿規則を調べ、それに合わせて論文の体裁を整える

*Full paper

以下の項目の順序と書き方が雑誌によって異なる

Abstract

Introduction

Material and Method

Results

Discussion

Conclusion

Acknowledgment

References

Figures, Tables

- Reference の書き方は雑誌によって違うので、必ず確認すること！
- Figures, Tablesについても規則を確認する

Bioorg. Med. Chem.の投稿規則(1)

- **Article structure**

- **Subdivision - numbered sections**

Divide your article into clearly defined and numbered sections.

Subsections should be numbered 1.1 (then 1.1.1, 1.1.2, ...), 1.2, etc. (the abstract is not included in section numbering). Use this numbering also for internal cross-referencing: do not just refer to 'the text'. Any subsection may be given a brief heading. Each heading should appear on its own separate line.

- **Introduction**

State the objectives of the work and provide an adequate background, avoiding a detailed literature survey or a summary of the results.

- **Material and methods**

...

Bioorg. Med. Chem.の投稿規則(2)

- **Web references**

As a minimum, **the full URL** should be given and **the date when the reference was last accessed**.

- **Reference style**

Example: '..... as demonstrated [3,6]. Barnaby and Jones [8] obtained a different result'

List: Number the references (numbers in square brackets) in the list in the order in which they appear in the text.

Examples:

Reference to a journal publication:

[1] J. van der Geer, J.A.J. Hanraads, R.A. Lupton, The art of writing a scientific article, J. Sci. Commun. 163 (2010) 51–59.

Reference to a book:

[2] W. Strunk Jr., E.B. White, The Elements of Style, fourth ed., Longman, New York, 2000.

Reference to a chapter in an edited book:

[3] G.R. Mettam, L.B. Adams, How to prepare an electronic version of your article, in: B.S. Jones, R.Z. Smith (Eds.), Introduction to the Electronic Age, E-Publishing Inc., New York, 2009, pp. 281–304.

3. 英文校閲に出す

- 英文があまりひどいと査読者 (reviewers) にきちんと読んでもらえない

主語と述語が対応しているか？

2012年、小麦の収量が、日本は減っているが、アメリカは増えている。

In 2012, Japan's yield of wheat is decreasing, but the United States is increasing in number.

3. 英文校閲に出す

- 英文があまりひどいと査読者 (reviewers) にきちんと読んでもらえない

主語と述語が対応しているか？

2012年、小麦の収量が、日本では減っているが、アメリカでは増えている。

In 2012, the yield of wheat is decreasing in Japan, but it is increasing in the United States.

3. 英文校閲に出す

- 英文があまりひどいと査読者 (reviewers) にきちんと読んでもらえない
- 英語を母国語とする人に論文原稿を読んで、修正してもらう方が無難

英文校閲を専門とする会社が多数ある

- **修正者の訂正英語が必ずしもすべて正しいとは限らない**

修正箇所を自分で必ずチェックすること

誤って修正されている場合には元の自分の英文をチェックしなおす

4.論文投稿

最近はほとんどの雑誌が**電子投稿システム**をとっている

- 投稿システムの方法が雑誌により異なるため、システムを理解しておく
- EditorへのLetter (Cover letter) をつける

EditorへのCover Letter 例

June 30, 2010

Editor in Chief
Journal of Agricultural Food Chemistry

Dear Editor in Chief :

I am sending my review manuscript entitled “Importance of physicochemical properties for design of new pesticides”.

I hope that you will consider it suitable for publication in your journal, “Journal of Agricultural Food Chemistry”.

Thanking for your kind considerations.

Sincerely yours,
Miki Akamatsu
Graduate School of Agriculture

査読者指名

論文の専門分野に近い査読者を指名できる雑誌もある

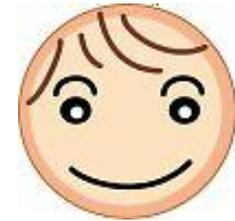
- 候補者の住所、電子メールアドレス、電話、FAXなどを記載する
- 公平できちんと査読してくれ、しかも自分の味方になってくれそうな査読者を選ぼう！
- 査読者として避けてほしい研究者がいる場合、氏名とともに公平な査読が期待できない理由を説明する

5.査読者 (reviewers) からの返事

- Accept
- Minor change
指摘箇所を修正して再投稿
- Major change
指摘箇所を修正して再投稿
- Reject
論文を修正して投稿する雑誌を変える

6.論文の修正、再投稿

- **Minor change**



小さな文法ミス、綴りの誤りなど



査読者の指摘通りに該当箇所を修正して再投稿

6.論文の修正、再投稿

- Major change

結構、痛いところを突かれることもある



↓

査読者の指摘順序に従い、基本的には指摘通りに該当箇所を修正
許容範囲の場合、指摘に従う(例: hydrophobicity → lipophilicity)

↓

必ずしもすべて査読者の指摘に従う必要はない

↓

指摘に従わない場合は、きちんとその理由を述べること

↓

再投稿

論文の修正例

To Ref. B

- Thank you very much for reviewing our manuscript.
- 1, 2. We modified the parts, as Ref. B suggested.
- 3. Thank you very much for your suggestion. It is very useful information. But, since this research is the first trial, there is no data in xxx. Even if it is so, we think our data is very important for xxx and should be published in a journal. Please consider this point. We will consider your suggestion at the next step.

6.論文の修正、再投稿

- **Reject**



査読者の指摘を考慮して論文を修正



投稿する雑誌を変える



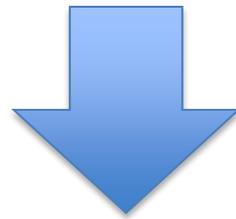
変えた雑誌の投稿規則に従い論文の体裁を修正



投稿

7.運が良ければ、Accept!

査読者 (reviewers) からの返事



Accept or 再修正



Thank you for your attention!

ご静聴ありがとうございました！